

継続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-2027

No.1843

2026.9.10

会長：石坂一男 幹事：小林信広
会員数：51(内4名特別会員) 会場出席：28 欠席：24
出席率：58.33% 前回出席率：100%
点鐘：石坂一男 会長 司会：宮田美行 副S A A
ロータリーソング：我等の生業 (ソングリーダー：木村修洋)
例会場：沼田健康ランド 12:30～

ロータリーを語ろう
2.0+

お客様

群馬ビーエス株式会社

執行役員部長 湯澤幸男 様

沼田営業所長 原澤 孝 様

会長の時間

石坂一男 会長



皆さんこんにちは。高齢者講習を8日に受講してきました。何年か前までは、高齢者講習を行う側でしたが、受ける側になりました。

さて、つい最近9月4日の上毛新聞掲載の記事には「高齢者事故防止へ試験強化」とありました。2027年中にも警察庁の方針内容として、ペダル操作の正確性の課題などを追加するようです。

一定の違反がある75歳以上のドライバーが、運転免許更新時に義務付けられている運転技能検査(実車試験)に、新たにアクセルやブレーキペダル操作の正確性を確認する課題を追加するなど、内容を見直す方針を固め、2027年中の実施を目指すとの事です。

警察庁によると、実車試験は2022年5月に導入され「一時停止」や「右左折」など5項目で運転技能を確認しています。県警によると、県内では2022～2025年で8,574人が受験し、8,008人が合格(受験者の93%)、566人が不合格となりました。

全国では、2025年に156,513人が受験し、本県と同様に9割が合格しました。しかし、高齢者のアクセルやブレーキの踏み間違いが原因とみられる事故は各地で起きています。これを受け、正確にペダルが踏めるかどうか確認するため、方向変換を課題に加え、現在は一時停止などに左右の確認をしなくても点数には影響しませんが、見直し後は10点減点となります。さらに一時停止線を車体が越えた場合の減点を20点から40点に引き上げます。

見直しの背景には、今年6月に公表した追跡調査の結果、合格者10万人当たりの事故件数が、一定の違反歴がなく通常の高齢者講習を受講した75歳以上のドライバーの2.8倍に上がったことが判明した事があります。

合格者の事故内容を詳しく調査したところ、法令違反の割合は、安全不確認が比較的高く、実車試験では一時停止が最も多かったため、改正となります。合格ラインは、100点満点からの減点方式で70点以上となります。



幹事報告

小林信広 幹事



- ①ガバナー事務所より、2027-2028年度の地区委員会の委員長及び委員の候補者推薦の依頼が来ています。
- ②2027年4月に開かれるバルセロナ国際大会の事前登録が始まりました。
- ③第24回全国囲碁大会のお知らせが来ています。
- ④10月26日(月)は新潟万代RCへの訪問日です。
- ⑤来週9月17日は休会となります。

地区より委嘱状の伝達



奉仕プロジェクト委員会委員 茂木清七



石坂 一男・小林 信広

- ①群馬ビーエス、執行役員部長 湯澤幸男様、沼田営業所長 原澤孝様、ようこそお出で下さいました。卓話、楽しみにしています。
- ②9月5日、大誠会グループ創立50周年記念式典（ロックハート城）に行きまして参りました。

高橋 昭紀

本日は大変お忙しい中、群馬ビーエスの湯澤さん、原澤さんのご来訪を歓迎致します。本日の卓話、宜しくお願い致します。

林 秀彦

本日、会議のため早退します。

平井 克明

何年ぶりでしょうか…ロータリーの友の解説をさせていただきます。以前は解説すると、故國府田先生によく注意された事を思い出します。

中西 徳弥

9月5日、大誠会グループ50周年記念式典を開催致しました。沼田中央RCからは石坂会長にご出席を賜り、誠にありがとうございました。また開催の準備にご協力頂いた方々に感謝申し上げます。



ソングリーダー 木村修洋 会員



本日の卓話

群馬ビーエス株式会社

『タイヤができるまで』

・ゴム練り工程→トレッド押出工程→サイドウォール押出工程→カーカスプライ工程→ベルト工程→ビード工程→成型工程→加流工程→品質検査

『スタッドレスタイヤについて』



執行役員部長 湯澤幸男 様



沼田営業所長 原澤 孝 様

